

秋田市学校施設長寿命化計画

概要版



日新小学校(令和7年2月竣工)

令和8年3月改定
秋田市教育委員会

秋田市学校施設長寿命化計画 概要版

目次

1	長寿命化計画の改定にあたって	
(1)	本計画の位置付けと目的	1
(2)	長寿命化計画の対象	1
(3)	学校施設の保有状況	2
(4)	施設関連経費の推移	3
(5)	課題	3
2	施設の老朽化状況	
(1)	老朽化状況の調査	4
(2)	躯体の健全性調査	4
(3)	躯体以外の劣化状況調査	5
3	中長期保全計画の策定	
(1)	従来型整備手法によるコストシミュレーション	6
(2)	長寿命化によるコストシミュレーション	7
(3)	5か年整備計画	8

1 長寿命化計画の改定にあたって

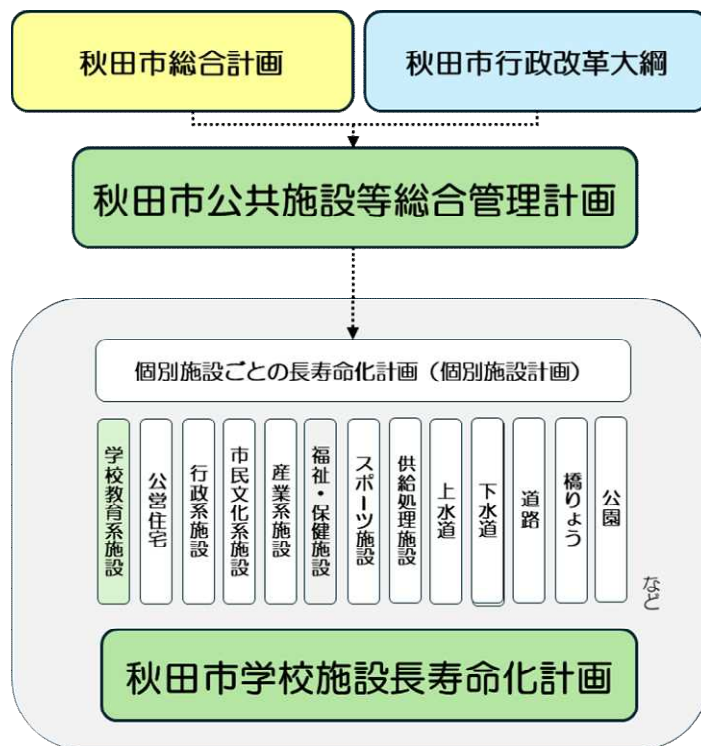
(1) 本計画の位置付けと目的

本計画は、国のインフラ長寿命化基本計画（平成25年11月）の体系に基づき、「秋田市公共施設等総合管理計画」に示された公共施設等の管理に関する基本的な考え方および施設類型ごとの管理に関する基本的な方針を踏まえた学校施設に関する個別施設計画として、平成28年3月に策定したものである。

計画の策定から10年が経過し、少子高齢化に伴う児童生徒数の減少や税収減、建物の劣化状況の変化、建設物価の高騰、財政状況の悪化などによって整備の前提条件が著しく変化している。

計画の改定にあたっては、施設状況の変化を振り返り、施設の長寿命化を進める上での諸条件の見直しを行うことで、トータルコストの縮減と平準化を図り、部位別や学校別の優先順位を設定し、今後40年間の長期見通しと5年間の具体の整備計画を更新することを目的とする。

学校施設長寿命化計画の位置付け



(2) 長寿命化計画の対象

施設保有量は令和7年4月現在で、延床面積約38.5万㎡となるが、物置等の小規模な付属建物を除くと約37.1万㎡である。前計画策定時点では約38.7万㎡を保有していたが、その後、学校の統廃合計画が進んだことなどにより、延床面積で約1.6万㎡減少した。

本計画においては、令和7年度時点で統廃合による閉校や校舎の改築が決定している学校を除く小学校33校、中学校18校、雄和学校給食センター、「学びの多様化学校」として活用予定の旧下北手小学校を対象とする。

施設保有量（令和7年4月時点）

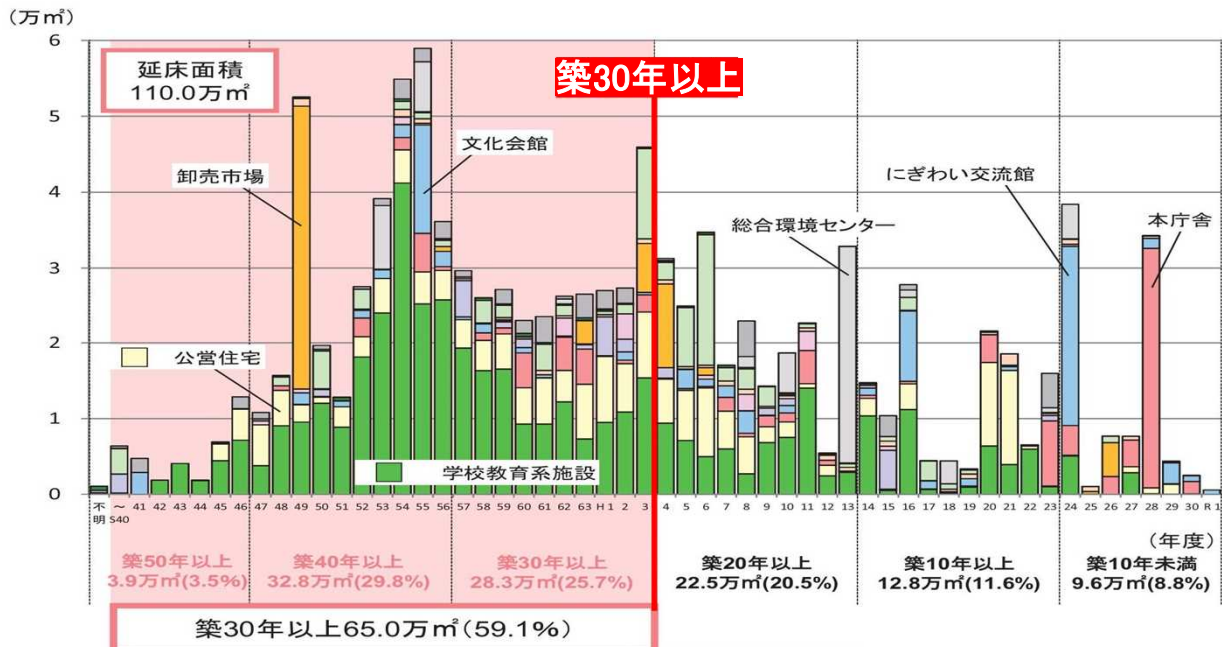
施設	対象棟	延床面積(㎡)		前計画からの変化(㎡)	
小学校	校舎	186,732	50.3%	-3,724	-2.0%
	体育館	41,394	11.1%	-1,329	-3.1%
中学校	校舎	109,377	29.5%	-4,071	-3.6%
	体育館	27,721	7.5%	-6,424	-18.8%
	武道場	5,649	1.5%	-137	-2.4%
給食センター		472	0.1%	-368	-43.8%
総計		371,345	100.0%	-16,053	-4.1%

(3) 学校施設の保有状況

①本市に占める学校施設の保有割合

令和3年度末時点において、老朽化の一つの目安である築後30年を経過する本市の公共施設は59.1%となっており、そのうち約50%が学校教育系施設（高校等を含む）である。また、本市では、児童・生徒数のみならず、総人口も減少が続いており、市全体として施設保有量の見直しの検討が必要となっている。

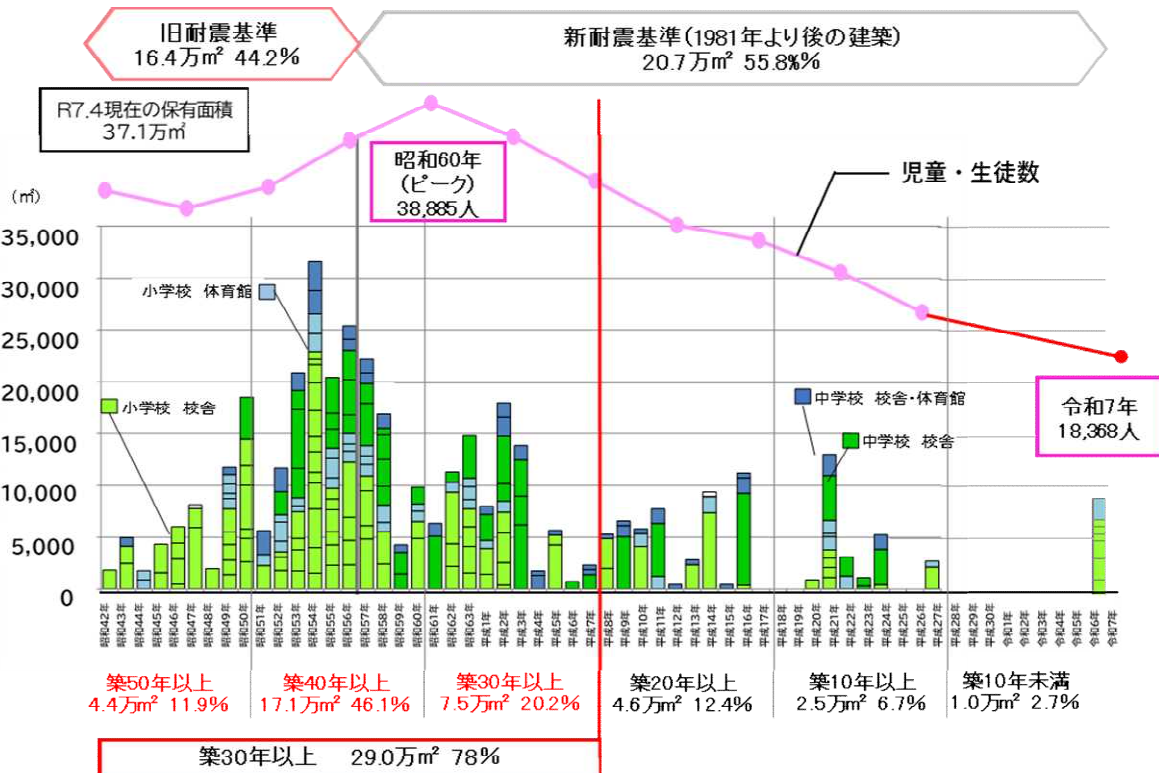
築年度別延床面積（「秋田市公共施設等総合管理計画（令和4年1月改定）より）



②築年別整備状況

築後30年を経過する建物が、計画策定時に比べて約19%増加し、全体の78%を占めていることから、改修時期とコストの集中が課題となっている。

築年度別整備状況の変化

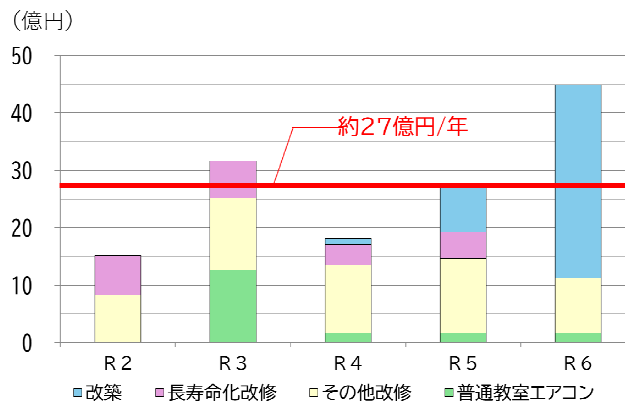


(4) 施設関連経費の推移

計画策定時の改修工事費等の施設関連経費は、初めの5年間（平成28年度～令和2年度）で年間約17億円、以降の35年間では年間約33億円を想定していたが、計画改定前の直近5年間（令和2年度～令和6年度）は、平均約27億円/年であった。

計画策定時における5か年整備計画は、建設物価の上昇や本市の財政状況のほか、空調設置等の学校機能向上のための工事や経年劣化による危険箇所の改修工事などが必要になったことにより、予定していた工事の先送りが発生したため、おおむね完了するまでに約9年を要した。

施設関連経費の推移と内訳（R2～R6）

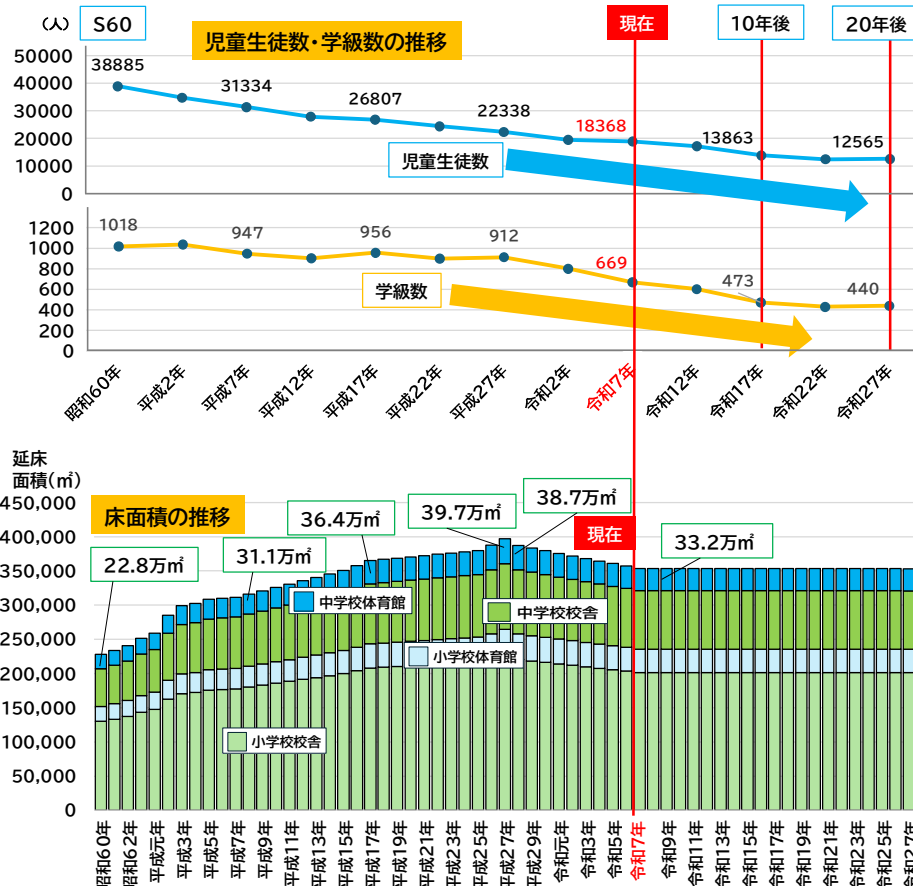


(5) 課題

学校機能の向上により、新しい学校ほど整備面積が大きくなっているため、今後、児童・生徒数の減少や統廃合が進んでも、学校の施設保有量（床面積）の大幅な減少は見込まれない。

また、建設物価の高騰などにより施設整備費用の上昇が著しく、計画策定時における想定費用を大幅に超過する見込みであるため、児童・生徒数が減少しても、施設の維持・更新費用は増加することが想定される。

児童・生徒、学級数、学校施設延床面積の推移



2 施設の老朽化状況

(1) 老朽化状況の調査

建物の老朽化状況は調査方法や評価の考え方の違いから、①躯体の健全性と②躯体以外の劣化状況の2つに分けて調査を行う。



躯体のイメージ



屋根



内部仕上



電気設備



外壁・
外部開口部



衛生設備



給排水設備

躯体以外のイメージ

(2) 躯体の健全性調査

計画策定時における調査の結果、期待できる耐用年数が60年未満と判定された棟について、建替え時期を再検討するために、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」（文部科学省平成29年3月）に基づき耐力度調査を実施した。

- 調査対象：飯島小学校、仁井田小学校、八橋小学校、泉中学校の4校6棟
（八橋小の棟番号4および5は構造上1棟として計上）
- 調査結果

各棟の外壁や屋根（屋上）の劣化は進んでいるものの、圧縮強度やコンクリートの中性化の状況等から算出された耐力度は全ての棟で4,500点以上となっており、築80年までの長寿命化が可能であると判定された。ただし、躯体の一部に不良部分が見られたため、各部の劣化対策や躯体補修を施したうえで、築80年までの使用を目指すこととした。

耐力度調査の結果

建物基本情報								構造躯体の健全性			劣化状況	
施設名	建物名	棟番号	構造	階数	延床面積 (m^2)	建築年度	築年数	調査年度	圧縮強度 (N/mm^2)	耐力度 (点)	屋根・屋上	外壁
飯島小学校	管理・教室棟	18	RC造	3	1,115	S50	50	R7	28.3	5,548	B	B
仁井田小学校	管理室棟	14	RC造	3	1,279	S54	46	R7	21.9	4,968	A	A
八橋小学校	特別・普通教室棟	2	RC造	2	1,509	S48	52	R7	21.8	5,262	C	C
	普通教室棟	12-1	RC造	2	477	S52	48	R7	31.3	5,262	C	C
	管理室棟、特別教室棟	4、5	RC造	3	2,231	S49	51	R7	32.8	4,696	C	B
泉中学校	普通教室棟	6-1	RC造	4	2,843	S56	44	R7	26.3	4,968	B	B

(3) 躯体以外の劣化状況調査

長寿命化を図るために影響の大きい屋根（屋上）と外壁について、各学校における最も評価の低い棟の劣化状況調査結果を経過年数順に示す。

屋根（屋上）および外壁の劣化状況まとめ

経過年数	建築年度	学校名	延床面積 (m ²)	現在の劣化状況				経過年数	建築年度	学校名	延床面積 (m ²)	現在の劣化状況			
				校舎		体育館						校舎		体育館	
				屋根	外壁	屋根	外壁					屋根	外壁	屋根	外壁
50年以上	S42	旭南小学校	7,247	B	B	A	A	39~30年	S61	上北手小学校	3,021	B	B	C	B
	S46	河辺小学校	5,301	D	A	B	B		S61	勝平中学校	7,255	D	B	C	B
	S47	飯島小学校	7,255	B	B	A	A		S62	高清水小学校	7,671	C	B	A	B
	S48	八橋小学校	6,990	C	C	B	B		S62	河辺中学校	6,233	B	B	A	A
	S49	広面小学校	6,852	B	B	B	B		H1	寺内小学校	6,070	B	B	B	B
	S50	旭川小学校	7,918	C	B	A	A		H2	御所野小学校	7,879	C	C	B	C
	S50	仁井田小学校	7,658	C	C	A	A		H2	飯島中学校	8,758	B	B	B	A
	S50	秋田東中学校	9,452	B	C	A	B		H3	土崎中学校	8,592	B	B	A	C
49~40年	S51	東小学校	7,383	C	B	B	A	29~20年	H4	旭北小学校	5,969	B	B	A	B
	S52	外旭川小学校	6,788	B	C	A	A		H5	牛島小学校	6,383	B	C	B	B
	S52	金足西小学校	4,031	C	D	B	C		H9	桜中学校	6,959	B	B	C	B
	S53	下浜小学校	2,732	B	D	B	B		H10	保戸野小学校	5,586	B	B	B	B
	S53	泉小学校	7,089	B	C	A	C		H11	御所野学院中学校	7,121	B	B	B	B
	S53	港北小学校	8,440	B	B	C	A		H13	雄和学校給食センター	339	B	B	—	—
	S53	豊岩小学校	2,631	D	D	D	D		H14	勝平小学校	9,341	B	B	B	B
	S54	城南中学校	10,339	B	B	A	B		H16	山王中学校	11,395	B	B	B	B
	S54	城東中学校	10,860	C	B	B	B	19~0年	H20	秋田北中学校	6,991	B	B	B	B
	S54	大住小学校	7,614	B	B	B	A		H22	岩見三内小学校	2,891	B	B	B	B
	S54	秋田西中学校	8,881	B	C	B	B		H24	雄和中学校	4,972	B	B	B	B
	S54	泉中学校	9,503	B	C	A	A		H27	雄和小学校	2,700	A	A	C	A
	S55	旧下北手小学校 (学びの多様化学校)	4,343	B	C	B	C		R6	日新小学校	9,659	A	A	A	A
	S55	明德小学校	6,408	C	B	A	A								
	S56	川尻小学校	7,220	C	C	A	A								
	S56	将軍野中学校	8,600	B	C	B	D								
	S56	岩見三内中学校	3,666	A	B	B	C								
	S57	外旭川中学校	6,363	D	C	A	A								
	S57	四ツ小屋小学校	6,004	C	C	C	B								
	S58	桜小学校	6,719	B	B	B	B								
S58	御野場中学校	9,176	C	B	C	D									
S59	土崎小学校	6,227	C	B	A	A									
S59	浜田小学校	3,396	C	B	A	B									
S60	飯島南小学校	5,985	B	C	D	C									

- 凡例
- A : 概ね良好
 - B : 部分的に劣化(安全上、機能上問題なし)
 - C : 広範囲に劣化(安全上、機能上の低下の兆し)
 - D : 早急に対応が必要
(安全上、機能上の問題、躯体の健全性への影響など)

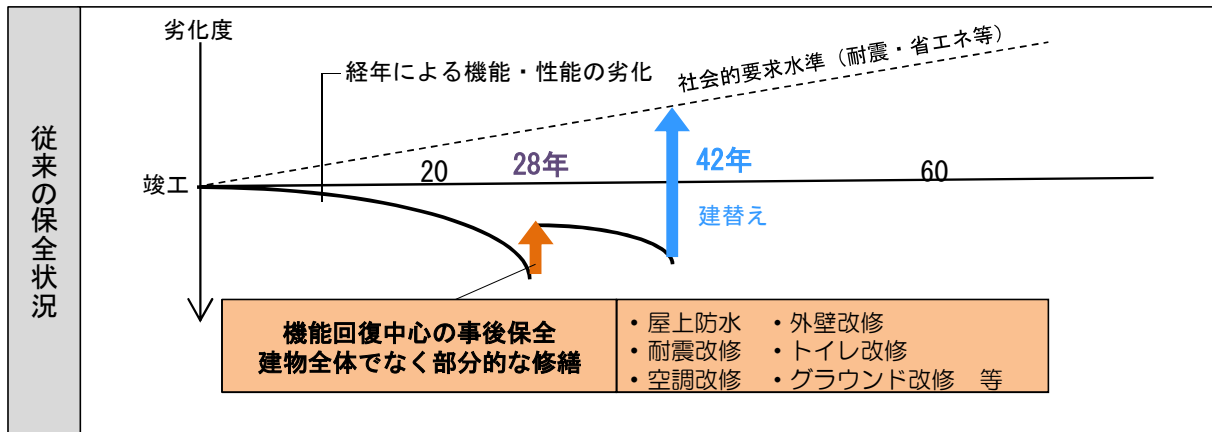
3 中長期保全計画の策定

(1) 従来型整備手法によるコストシミュレーション

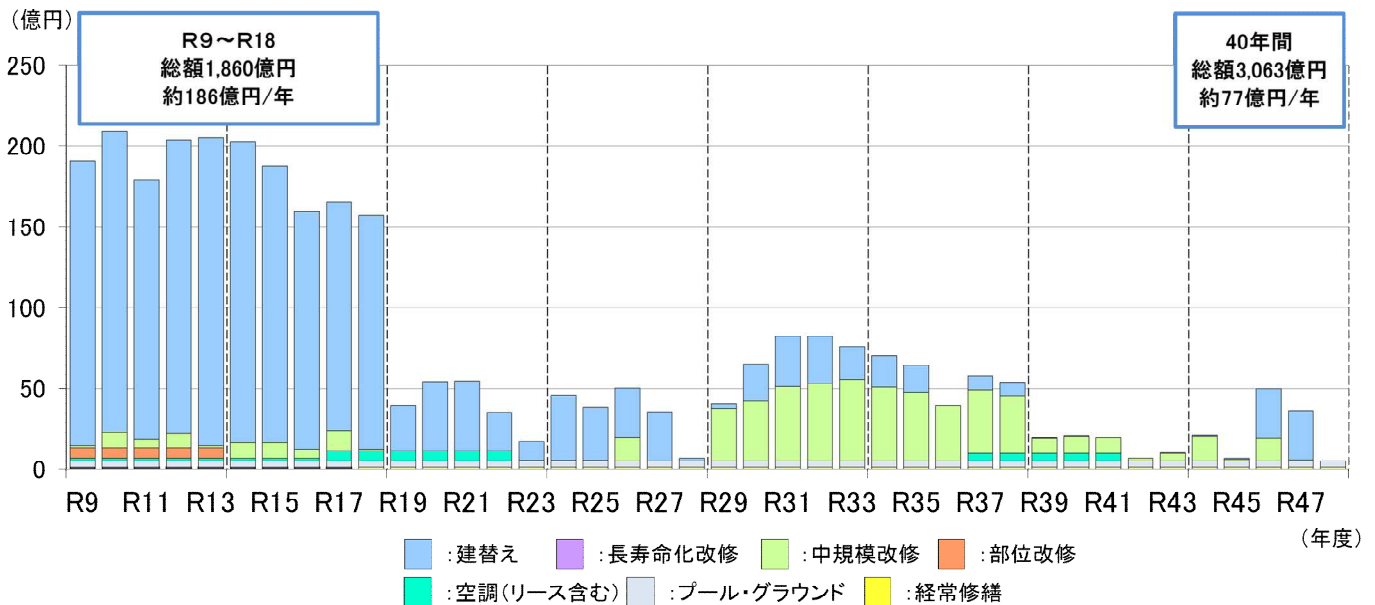
これまで本市の学校施設は、平均築28年で屋根・屋上防水や外壁等の大規模な改修工事を実施し、平均築42年で建替えを行ってきた。

築40年程度で建替える従来型の整備とした場合、すでに建替え時期を超過している学校も多く、直近の10年間に建替えが集中する。40年間の総額は**約3,063億円**、直近10年間で施設整備費用が**約1,860億円**、年平均で**約186億円**となり、これまでの予算措置状況を踏まえると、現実的ではない。

従来型の整備サイクル



長期コストシミュレーション (従来型整備)

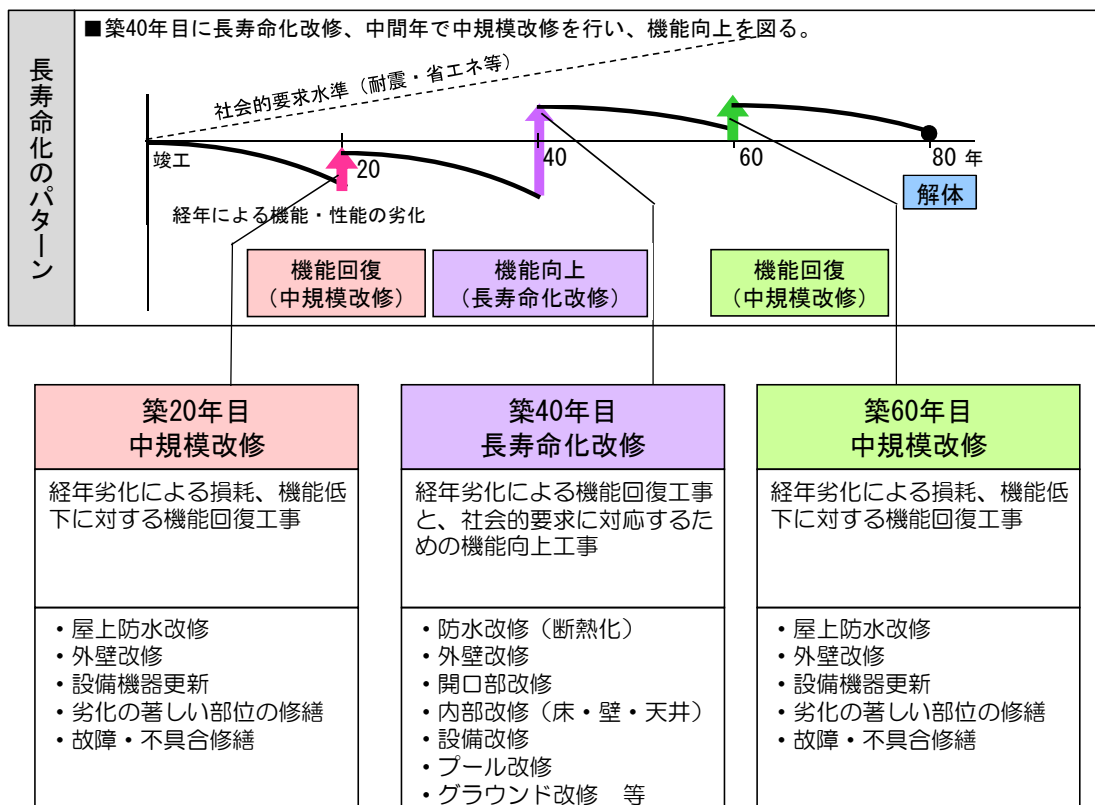


(2) 長寿命化によるコストシミュレーション

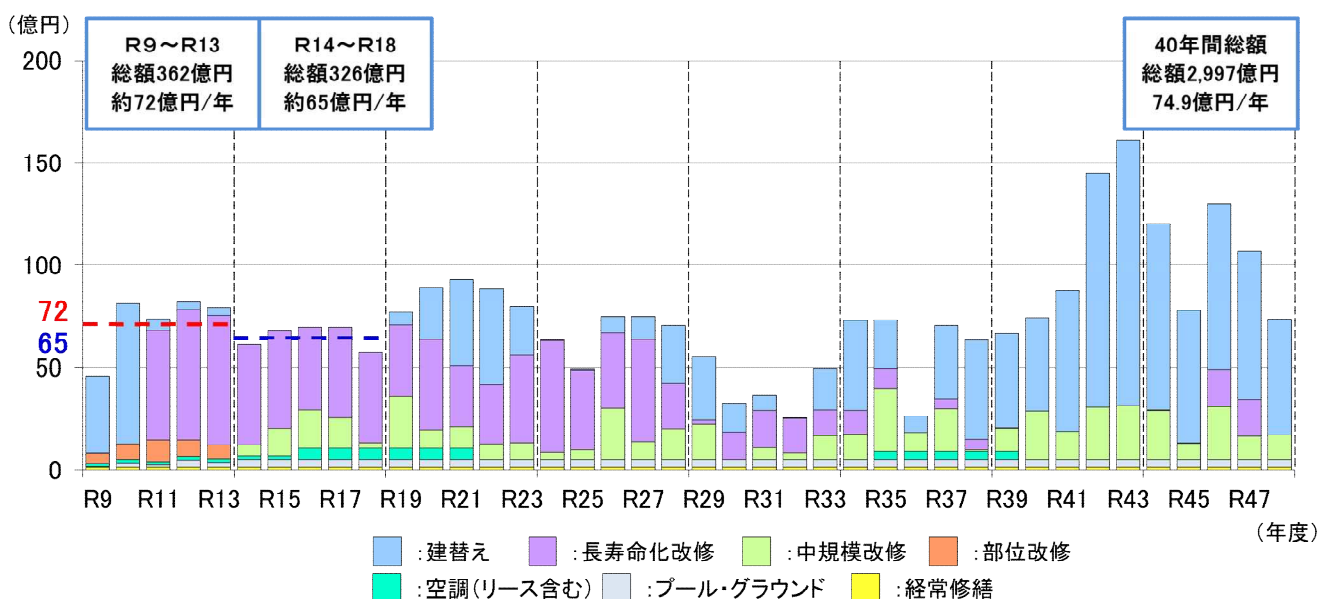
従来の40年程度での建替えから、機能向上と機能回復に向けた定期的な改修を行い、築80年まで長寿命化する。また、今後10年以内に長寿命化改修の実施時期を迎える学校が多くあるため、事業が集中しないように平準化を図る。

その結果、今後40年間の維持・更新コストの総額は約**2,997億円**となり、令和9年度以降の5年間では約**362億円**、年平均で約**72億円**となる。国の補助金や起債などを適切に活用し、財政負担の軽減を図っていく。

長寿命化における整備サイクル



長期コストシミュレーション（長寿命化）



(3) 5か年整備計画

	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	
	学校名	学校名	学校名	学校名	学校名	
新築・増改築	秋田南中・築山小・中通小併設校					
長寿命化改修	泉中(内部)	秋田東中			川尻小	
		秋田西中			土崎小	
			明德小		外旭川小	
			川尻小		泉小	
			港北小		桜小	
			泉小		飯島南小	
			外旭川中		秋田西中	
			城東中		城東中	
			泉中		泉中	
			将軍野中		御野場中	
			御野場中			
				旭川小		
				四ツ小屋小		
				秋田東中		
			東小(内部)	東小(内部)	東小(内部)	
		外旭川小(内部)	外旭川小(内部)	河辺小(内部)		
部位改修	屋根・屋上防水	勝平中	城東中	四ツ小屋小	東小	仁井田小
			御野場中		桜小	河辺小
			勝平中			
	外壁	泉小	城南中	城南中	旭南小	旭南小
			泉中		八橋小	八橋小
	エレベーター 小荷物用昇降機		土崎小	四ツ小屋小	保戸野小	牛島小
			秋田東中	将軍野中	飯島南小	
	給排水管等	牛島小	旭北小	保戸野小	桜中	泉小
		河辺中	飯島中	八橋小		城東中
	送油設備 暖房設備		桜小	明德小	保戸野小	
				旭北小		旭南小
				牛島小		
				外旭川小	勝平小	
			桜中		飯島小	
	消防設備	外旭川小ほか	高清水小	東小	山王中	土崎小
		桜小	泉小	外旭川中	外旭川小	
受変電設備 高圧ケーブル	外旭川中	旭北小	外旭川小	保戸野小	飯島小	
		牛島小	仁井田小	御所野学院中	桜小	
		将軍野中	東小			
トイレ	牛島小	旭北小	保戸野小	高清水小	旭川小	
	外旭川中	高清水小	八橋小	桜中	仁井田小	
	河辺中	八橋小	桜小	御所野学院中	城南中	
		飯島中	勝平中	河辺中		
グラウンド	川尻小		桜小			
	河辺中		秋田西中		飯島南小	
プール		将軍野中		秋田東中		
		泉小	八橋小	土崎小		
				御野場中		
部室・テニスコート その他屋外環境		外旭川小	外旭川中	保戸野小	土崎中	
		城東中	勝平中	高清水小	城東中	
解体	豊岩小屋体		外旭川小プール	港北小小屋	港北小プール	
空調	小学校普通教室エアコンリース(R15まで)					

※財政状況等により、計画を見直す必要が生じた場合には、適時見直しを行う。

秋田市学校施設長寿命化計画 概要版

令和8年3月改定

秋田市教育委員会